狭山ヶ丘高等学校付属 中学校

所在地／〒358-0011　入間市下藤沢981
ＴＥＬ／04-2962-3844
学校長／小川 義男
創　立／1950年に開校した飯能高等家政女学校が前身。1960年に男女共学の狭山ヶ丘高等学校となり、2013年に付属中学校を開校。
ＵＲＬ／www.sayamagaoka-h.ed.jp/js

	1年	2年	3年
男子	30名	12名	19名
女子	23名	12名	23名
クラス数	2組	1組	2組

中高総生徒数／1194名

〈交通アクセス〉
西武池袋線「武蔵藤沢」駅より徒歩13分
JR川越線・東武東上線「川越」駅、西武新宿線「入曽」駅・「狭山市」駅、JR八高線「箱根ヶ崎」駅より無料スクールバスあり

日本版ボーディングスクールをめざし、自学自習の姿勢を確立

埼玉県南西部の進学校・狭山ヶ丘高等学校の付属校として2013年に開校した共学校です。「事にあたって意義を感ぜよ」を校訓に、みずからを深く見つめる心の教育「内観」を実践。最難関国立大学突破をめざし、自学自習の姿勢の確立を支援する多彩な取り組みをしています。180席の自習用ブースを完備した図書館は、中学生は19時まで、高校生は21時まで特別自習室としても利用でき、教員も常駐して生徒の質問に対応しています。また、中学卒業までに全員が英検®準2級以上の取得をめざしており、その対策講座も開講し、合格をサポートしています。

スクールライフ

●教育内容

予習→授業→復習のサイクルを徹底し、難関大学に合格するための高い学力を身につけます。毎週実施する小テストで「定着」を確かめ、理解が不足している生徒に対しては指名制の補習でフォロー。各教科ともに学びを深める各種補講を用意し、始業前の7時20分からは「朝ゼミ」も行っています。中学生の朝ゼミは実践的な英語などを学習。コミュニケーションに使える英語力を身につけます。一方、放課後には応用ゼミも開講し、数学オリンピックの問題などに挑みます。「黙想」から始める通常授業は密度が濃く、英語・数学・国語では中3の後半から高校の学習内容に入ります。また、総合学習の一環として行う農業体験も特徴の1つ。生徒は個別に割り当てられた農地で作物を育て、労働の尊さを体感するだけでなく、リーダーになるために求められる豊かな経験と責任感を育みます。このように生きた体験をとおして、高い学力だけでなく、他者との違いを理解し、受け入れる寛容性、忍耐力、交渉力、問題解決能力、そして高いコミュニケーション能力を培うのが同校の教育です。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数（例）

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	5	5	5	4	4
2年	5	6	5	5	4
3年	5	5	5	5	5
合計	15	16	15	14	13

◎1日あたりの授業コマ数：50分×6～7時限
※土曜日は4時限
◎登校時間：8時25分

●部活動

高校には40の部と同好会があり、その一部に中学生が加わっています。
○文化系／吹奏楽、茶道、インターアクト、書道、創作研究、科学、文芸、演劇、囲碁・将棋同好会、交通研究会、英語愛好会など
○体育系／卓球、合気道、剣道、なぎなた、バスケットボール、バドミントン

●行事

狭丘祭（文化祭）とメットライフドームで行う体育祭は中高合同で実施。年に2回、軽登山を行い、体力面とともに精神面も鍛えます。このほか、社会科見学や理科実習、芸術鑑賞会、合唱コンクールなどがあります。

●修学旅行・研修旅行

2019年度の中3の修学旅行は名古屋・奈良・京都へ、高2はハワイを訪れました。希望者を対象としたカナダへの語学研修では、2週間のホームステイを体験しました。

マネーガイド

■2020年度納付金（諸経費を含む）

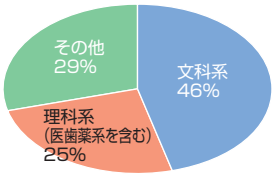
	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	100,000円	0円	350,000円
初年度総額	250,000円	360,000円	160,000円	202,000円	972,000円

◎寄付金：なし
◎授業料：月納
◎奨学金・特待生制度：入試において得点率80%程度以上の成績優秀者に対して入学金・授業料を原則として1年間免除

進学指導の概要

原則として中入生と高入生は同一クラスにはなりません。中3から職業研究を進め、高1の秋に文系・理系を選択します。卒業生の大学受験体験談を聞く場も設けています。高校では特別自習室は、平日は21時まで開室（土曜は19時、日祝は18時まで）。4月1日から5日まで1日8時間の「入学前ゼミ」をはじめ、朝7時20分からの「朝ゼミ」、放課後開講の「放課後ゼミ」、夏期・冬期の講習など、正規の授業以外にもさまざまな学習の機会を設けています。こうした補講やゼミは、中学・高校ともにすべて無料です。なお、登下校が早朝・夜間になる生徒のため、安全面を考慮して無料スクールバスも各方面へ運行しています。

■現役大学進学者の進路の内訳



■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京都大	一橋大	東京工業大	筑波大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	横浜市立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
18年	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	4	—	—	3	9	3	4	17
	1	—	—	1	—	—	—	1	—	—	4	—	—	3	12	3	4	22
19年	—	—	—	—	—	1	—	3	—	2	4	—	—	1	4	2	4	18
	—	—	—	—	—	2	—	3	—	2	5	—	—	1	5	3	5	27
20年	1	—	—	1	—	—	—	2	—	2	2	—	1	2	5	6	6	17
	1	—	—	2	—	—	—	2	—	2	5	—	1	2	10	7	6	20

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	成蹊大	成城大	神奈川大	文部科学省所管の大学校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
18年	8	25	11	18	28	18	21	41	2	2	—	14	3	—	12	1	—	—
	8	27	11	18	29	19	22	46	6	3	—	14	3	—	12	1	—	—
19年	5	30	11	24	37	34	28	36	7	7	—	9	6	—	7	4	—	—
	5	36	13	31	41	44	34	45	7	9	—	11	9	—	8	4	1	1
20年	5	25	12	14	31	17	52	45	4	8	—	6	8	4	4	2	—	—
	6	30	14	19	36	23	66	52	4	9	—	10	9	4	5	2	—	—

★指定校推薦枠（2020年度）早稲田大1名、東京理科大7名、学習院大3名、明治大1名、青山学院大3名、立教大2名、中央大5名、法政大5名など

入試情報

■2020年度の入試結果

		募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
1回	男子	40	59	58	46	1.3
	女子		51	51	37	1.4
2回	男子	25	53	26	17	1.5
	女子		50	34	24	1.4
3回	男子	15	43	17	12	1.4
	女子		37	20	14	1.4
4回	男子	若干名	34	6	6	1.0
	女子		28	10	10	1.0

■2020年度入試 受験者の教科別平均点

			算数	国語	理科	社会	合計
1回	男子	4科	53.3	54.5	36.7	37.7	—
		2科	43.4	41.3			—
	女子	4科	52.0	59.4	36.5	38.2	—
		2科	38.6	47.6			—
2回	男子	4科	52.3	56.3	33.0	26.2	—
		2科	40.6	43.0			—
	女子	4科	53.1	59.4	33.0	28.0	—
		2科	35.7	45.0			—
3回	男子	4科	47.4	55.5	28.2	32.8	—
		2科	36.8	45.3			—
	女子	4科	51.0	53.5	31.5	32.1	—
		2科	30.7	36.3			—
4回	男子	4科	32.2	63.8	29.8	37.4	—
		2科	39.0	29.0			—
	女子	4科	52.6	58.9	25.9	31.0	—
		2科	30.0	54.0			—

○配点：算国＝各100点　理社＝各60点
○合格最低点：非公表

20年の募集要項

※以下は2020年の募集要項です。2021年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／①1月10日 ②1月12日 ③1月15日 ④2月6日
募集人員／男女80名(①40名 ②25名 ③15名 ④若干名)
合格発表／①②ホームページで翌日発表
　　③④ホームページで即日発表
手続締切／①②③2月5日 ④2月12日
試験科目／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、
　　理科(30分・60点)、社会(30分・60点)
　　2科(算・国)、4科(算・国・理・社)選択
面　　接／なし
受 験 料／20,000円(2回同時出願20,000円、3回同時出願25,000円、4回同時出願30,000円)

公開行事・説明会予定

5月25日時点で日程が確定していません。詳しくは学校のホームページをご確認ください。